

富山県教育大綱(仮称)〈案〉に対する県民のご意見の概要及び大綱案における対応

1 「知事のタウンミーティング」の概要

富山会場：平成27年9月23日(水・祝)

高岡会場：平成27年11月29日(日)

新川会場：平成27年12月12日(土)

発言概要	大綱案における対応状況
<p><u>・地域の子どもたちの成長支援(富山会場)</u></p> <p>県では、地域人材を活用し、ふるさと学習・体験活動に取り組んでいるが、今後とも、地域全体で子どもを育てていく教育環境の整備を進めていただきたい。</p>	<p><u>基本方針1-方向性①-【主な施策】 (P. 2)</u></p> <p>・地域人材の協力を得て行う体験活動や地域住民との交流活動などを行う放課後子ども教室や土曜学習等の推進</p>
<p><u>・スマートフォンへの対応(富山会場)</u></p> <p>スマートフォン等による、新たないじめやネットトラブル等の問題が生じている。子どもたちのネットトラブル等の対策の一層の充実への支援を願う。</p>	<p><u>基本方針1-方向性①-【主な施策】 (P. 2)</u></p> <p>新・スマートフォンなどの適切な利用を呼びかけるPTA活動への支援</p> <p>・スマートフォンなどの正しい利用法と情報モラル教育の充実</p>
<p><u>・家庭の教育力の充実(富山会場)</u></p> <p>「親学びノート」などを活用した自ら学べる学習機会の提供や、家庭教育の専門的な知識・技能を持つ地域人材の育成など、家庭の教育力の向上に対する取組みの充実を願う。</p>	<p><u>基本方針1-方向性②-【主な施策】 (P. 5)</u></p> <p>拡・親が自らの役割や子どもとのかかわり方を学ぶ「親学び講座」を、乳幼児期の親まで範囲を拡大するなど、「親学び」の普及・啓発の推進</p>
<p><u>・地域を担う人づくり(富山会場)</u></p> <p>高校時代に富山で生活する良さ、働く良さなど富山の魅力を学び、将来Uターンしたくなるような教育機会の充実が必要ではないかと考えるがいかがか。</p>	<p><u>基本方針2-方向性②-【主な施策】 (P. 11)</u></p> <p>新・富山で生活する良さ、働く良さなど富山の魅力を学ぶ学習の充実</p> <p><u>基本方針6-方向性①-【主な施策】 (P. 35)</u></p> <p>・すべての県立高校における、県が作成した補助教材「高校生のためのふるさと富山」を用いた郷土史・日本史学習の実施</p>
<p><u>・グローバル人材の育成(高岡会場)</u></p> <p>グローバル人材の更なる育成のため、語学研修や海外有名大学の短期講座の受講等に一層の支援を願う。</p>	<p><u>基本方針2-方向性③-【主な施策】 (P. 13)</u></p> <p>新・高校での生徒海外派遣研修を支援し、ふるさとへの誇りや国際性を身につけ、将来の富山を支える人材を育成</p>
<p><u>・不登校やいじめ等への対応(富山会場)</u></p> <p>不登校や悩みを持つ生徒など、支援を必要とする生徒はまだ存在しており、今後とも子どもたちや親が外部の専門家による教育相談を受けられる体制の充実を願う。</p>	<p><u>基本方針3-方向性①-【主な施策】 (P. 17)</u></p> <p>・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の活用による、いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・対応のための相談体制の充実</p> <p>新・富山県いじめ防止対策推進委員会等における対策の検討</p>

発言概要	大綱案における対応状況
<p>・<u>道徳教育について(高岡会場)</u></p> <p>道徳教育が教科化されるが、県として、学校だけでなく、家庭や地域との連携の中で、どのように子どもたちの道徳性を育てていくのか。</p>	<p><u>基本方針 3－方向性①－【主な施策】 (P. 17)</u></p> <p>・道徳教育推進講演会や道徳教育用教材「わたしたちの道徳」の活用による道徳教育の一層の充実</p> <p><u>新</u>・道徳の教科化に向けた対応</p>
<p>・<u>小学校 3 年生への少人数学級の導入と少人数指導の充実について(富山会場)</u></p> <p>小学校 3 年生以上にも 35 人以下学級が導入できるような制度の実現、および少人数指導等の教員配置の充実を願う。</p>	<p><u>基本方針 3－方向性②－【主な施策】 (P. 19)</u></p> <p><u>新</u>・小学校における新たな少人数学級選択制の導入の検討など、少人数指導と少人数学級のそれぞれのよさを活かした効果的な少人数教育の推進</p>
<p>・<u>特別支援教育の充実(富山会場)</u></p> <p>学校におけるインクルーシブ教育を推進するために、教員研修の拡充など、支援体制の一層の充実を願う。</p>	<p><u>基本方針 3－方向性③－【主な施策】 (P. 21)</u></p> <p><u>拡</u>・特別支援教育担当教員の指導力の向上と、免許状保有率向上に向けた取組みの推進</p> <p><u>拡</u>・小・中・高校現職教員の特別支援教育の研修の充実</p>
<p>・<u>県立大入試における県内枠について(富山会場)</u></p> <p>県立大学の定員増に見合う県内出身者の推薦入学合格者を増やすことなどを検討してほしい。</p>	<p><u>基本方針 4－方向性③－【主な施策】 (P. 28)</u></p> <p><u>拡</u>・県立大学の医薬品工学科の新設等教育研究分野の拡充や定員増など教育研究体制の充実への支援及び施設設備の整備</p>
<p>・<u>新近代美術館(仮称)について(新川会場)</u></p> <p>デザインというのは従来にない新しいコンセプトだと思うが、具体的にどのような取組みを考えているのか。</p> <p>小・中・高校での図画工作や美術などの授業やクラブ活動など、学校教育と連携した取組みが充実すれば素晴らしいと思うが、どのように考えているのか。</p>	<p><u>基本方針 7－方向性③－【主な施策】 (P. 46)</u></p> <p><u>新</u>・デザイン振興の視点も取り入れながら、新近代美術館(仮称)に創作と体験ができるアトリエやギャラリーを設置し、<u>県内外の一流の作家を講師としたワークショップの開催や作品展示をするなど「見る、創る、学ぶ」といった双方向の体験の機会の充実</u></p> <p><u>新</u>・新近代美術館(仮称)の屋上庭園に、子どもたちを含め家族で楽しめるデザイン性の高い遊具を配置し、アートやデザインが体感できる「オノマトペの屋上」を整備するとともに、<u>屋上のライトアップなどにより公園と一体となった活用に配慮</u></p> <p><u><意見を受けて大綱案へ反映したもの></u></p> <p><u>新</u>・小学生については、<u>絵画に興味を持ってもらえるような親子向けワークショップの実施や、学校単位での団体鑑賞、アトリエを活用した実技講座の開催、中学生・高校生については、美</u></p>

	<p>術部等の生徒の団体鑑賞や実技講座等の実施、特別支援学校については、時間帯に配慮し、ボランティアの協力による十分な受入れ態勢の整備など、これまで以上の教育普及活動を展開</p> <p>新・開館記念展として近代美術館を代表するコレクションと国内外の名品を展示する企画展や、新美術館が軸として打ち出す「デザイン」を多角的に紹介する企画展など、魅力ある展覧会の開催</p> <p>新・これまで以上に学校教育との連携を強化するための教員を対象とした見学会の開催や、環水公園のイベントとの連携などの地域との連携強化</p>
<p>・東京オリンピックにおける事前キャンプ誘致(新川会場)</p> <p>他国の選手または関係者の事前キャンプ地として誘致できれば、子どもたちにとって、高い技術を近くで見られ、レベルの底上げも期待できるが、県はどのように考えているのか。</p>	<p>基本方針 8 一方向性③ー【主な施策】 (P. 51)</p> <p>新・東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿誘致</p> <p>・全国的、国際的な大会の積極的誘致</p>

2 パブリックコメントの概要

(1) 意見募集の期間：平成 27 年 12 月 18 日～平成 28 年 1 月 14 日

(2) 意見の提出数：16 件

(3) 意見の概要（詳細については参考資料 2 参照）

- ① 地域の教育力向上のための学校と公民館の連携
- ② 地域の教育力向上のための活動を行う団体等への支援
- ③ 自発的で失敗を恐れない人材の育成
- ④ 自立し、社会に貢献する人材の育成
- ⑤ 「中学卒→就労しながら技能習得→進学・就活」という方向性を考慮した施策の充実
- ⑥ 教員の資質向上のための校内研修の充実
- ⑦ 自己肯定感を持ち、相手を思いやる心の優しい人材の育成
- ⑧ 自然を学び、命と向き合う農業体験の学習の推進
- ⑨ 保育士と幼稚園教諭の両方の免許を持つ優れた保育教諭の積極的な養成
- ⑩ 特別支援教育に対する認識、認知度を深めるための施策の充実
- ⑪ 特別な配慮が必要な子どもに関する情報等の幼・保、小における円滑な伝達・連携
- ⑫ 学習の成果を活かすための支援の方策、支援する人材の育成等の充実
- ⑬ 学習の成果を自ら活用できる機会（情報）の充実
- ⑭ 農業、商業、工業高校等、実業高等学校の充実
- ⑮ 若者がスポーツ等を通じて心と体を育み、地域の教育力を高める核となる施設の整備
- ⑯ 乳幼児健診を受けた母親への継続的な指導の強化・充実

意見の概要	大綱案への反映
教員の資質を向上するには、校内研修が最も効果的であると考えている。	基本方針 2－方向性④－【主な施策】(P. 15)に「 校内研修の充実 」について加筆
保育士と幼稚園教諭の両方の免許を持つ優れた保育教諭を積極的に養成してほしい。	基本方針 3－方向性②(P. 18, P. 19)に「 保育教諭等に対する研修を通じた資質の向上 」について加筆